



共同募金運動80年記念 第78回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール実施要綱

1 趣 旨

私達の街をみんなの力で明るく、安心して暮らせる地域にするために、お互いに助け合っていきたいものです。学校教育においても、このような「たすけあい」の心を培うよう配慮されていることと思いますが、この作品コンクールを通じて児童生徒の社会福祉に対する理解をより一層深め、「たすけあい」の心を育成するために実施します。

2 主 催

愛知県共同募金会、市区町村共同募金委員会、愛知県社会福祉協議会、
市区町村社会福祉協議会

3 後 援

愛知県、名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、
東海テレビ福祉文化事業団、中日新聞社会事業団、朝日新聞厚生文化事業団

4 応募資格

県内の小・中学校児童生徒

5 募集の種類

[書道の部]

小学校3年以上中学校3年までとし、応募作品は一人1点とする。

○小学校3・4年の部

ぼきん、赤いはね、たすけあい

○小学校5・6年の部

共同募金、赤い羽根、思いやり

○中学校の部

共同募金運動、赤い羽根募金、地域福祉活動

(注意)

(1) 用紙は書道用半紙(24.2cm×33.3cm程度)とする。

(2) 書体は随意、墨書でたて書きとする。

(3) 学年、氏名は必ず書する。

[ポスターの部]

小学校1年以上中学校3年までとし、応募作品は一人1点とする。たすけあい、社会福祉、赤い羽根、共同募金等の意味を含んだものとし、画材は自由。

(注意)

(1) 画用紙の大きさは四つ切(54cm×38cm程度)とし、規格以外の画用紙を使用した場合は対象外とする。

(2) 共同募金は、国内の地域福祉推進を目的としているため、赤十字募金、ユニセフ募金等、他の募金、海外(世界)の意味を含むものは対象外とする。

(3) 未発表のオリジナル作品に限る。

6 提出先

原則、所属学校を通じて、学校所在地の市区町村共同募金委員会とする。
ただし、所属学校での取りまとめが著しく困難な場合は、学校所在地の市区町村共同募金委員会とする。

7 審査

(1) 第1次審査 市区町村共同募金委員会

(2) 第2次審査 愛知県共同募金会

審査会で、書道、ポスターごとに、次の各賞を決める。

○特賞

愛知県知事賞（小学生の部・中学生の部）

名古屋市長賞（小学生の部・中学生の部）

愛知県教育委員会賞

名古屋市教育委員会賞

愛知県社会福祉協議会長賞（小学生の部・中学生の部）

東海テレビ福祉文化事業団賞

中日新聞社会事業団賞

朝日新聞厚生文化事業団賞

愛知県共同募金会長賞（小学生の部・中学生の部）

共同募金運動80年記念特別賞

○審査員特別賞（小学生の部・中学生の部）

○金賞 15点

○銀賞 25点

○佳作

○審査員

・書道 愛知教育大学特別教授 木村 博昭 氏

・ポスター 愛知県立芸術大学名誉教授 細川 修 氏

8 表彰

県審査による入賞者全員に、それぞれ賞状ならびに副賞を授与する。

9 発表及び展示

令和8年10月上旬に発表する。

なお、特賞・審査員特別賞・金賞・銀賞については、令和8年10月中旬より「NHK名古屋放送センタービル1階プラザウエーブ21」において展示（予定）します。

10 個人情報について

応募者の個人情報は、当コンクールに関する連絡・発表・通知・発送等業務に必要な範囲でのみ利用いたします。

共同募金運動80年記念

第78回 **赤い羽根** 協賛
児童生徒作品コンクール

作品募集

募集作品

【書道の部】

小学校3年以上中学校3年までとし、応募作品は一人1点とする。

- 小学校3・4年の部 ぼきん、赤いはね、たすけあい
- 小学校5・6年の部 共同募金、赤い羽根、思いやり
- 中学校の部 共同募金運動、赤い羽根募金、地域福祉活動

(注意) 用紙は書道用半紙(24.2 cm×33.3 cm程度)とする。
書体は随意、墨書でたて書きとする。
学校名、学年、氏名は必ず書する。

【ポスターの部】

小学校1年以上中学校3年までとし、応募作品は一人1点とする。たすけあい、社会福祉、赤い羽根、共同募金等の意味を含んだものとし、画材は自由。

(注意) 画用紙の大きさは、小・中学校全学年を通じて、四つ切(54 cm×38 cm程度)とし、規格外の画用紙を使用した場合は審査の対象外とします。
赤十字募金、ユニセフ募金、難民救済等海外支援に対する募金等、共同募金以外の他の募金の意味を含むものは審査の対象としません。
(共同募金は、国内の福祉活動を進めるために使われています。)

- 【主 催】 愛知県共同募金会、市区町村共同募金委員会、愛知県社会福祉協議会、市区町村社会福祉協議会
- 【後 援】 愛知県、名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会
東海テレビ福祉文化事業団、中日新聞社会事業団、朝日新聞厚生文化事業団
- 【応募資格】 県内の小・中学校児童生徒
- 【提出先】 原則、所属学校を通じて提出してください。
- 【審 査】 第一次審査 市区町村共同募金委員会
第二次審査 愛知県共同募金会
審査員〔書道の部〕 愛知教育大学特別教授 木村博昭氏
〔ポスターの部〕 愛知県立芸術大学名誉教授 細川修氏
- 【表 彰】 各主催・後援団体から賞状ならびに副賞が授与されます。
- 【発表および展示】
令和8年10月上旬発表
表彰作品については、令和8年10月中旬より「NHK名古屋放送センタービル1階
プラザウェーブ21」において展示を予定しています。



みんな応募してね!!

【お問合せ】 社会福祉法人 豊橋市共同募金委員会 0532-52-1111
〒440-0055 豊橋市前畑町 115 番地
共同募金の詳細は、共同募金会のホームページをご覧ください。
(<http://www.aichi-akaihane.or.jp/>)

★令和8年度 応募用紙

応募コンクール・コンテスト名	
学校名・学年	豊橋市立 学校 () 年
ふりがな	
氏 名	

★令和8年度 応募用紙

応募コンクール・コンテスト名	
学校名・学年	豊橋市立 学校 () 年
ふりがな	
氏 名	

★令和8年度 応募用紙

応募コンクール・コンテスト名	
学校名・学年	豊橋市立 学校 () 年
ふりがな	
氏 名	